

黒羽体育館について



岡野 忠 議員



質問…現在の建物の状況及び管理状況と今後の方針について伺います。

答弁…黒羽体育館については、老朽化による雨漏りに加え建物及び敷地内で水道管からの漏水が頻繁に発生するようになり、その都度修繕を行ってまいりましたが、昨年の10月に発生した漏水では箇所が特定できず、改善が図れないため、12月から利

用を休止しています。今後の方針については、このような施設

状況ですので、人を入れる貸し館業務は行わないこととし、引き続き利用を休止する方針としました。

質問…過疎債を利用して、山村開発センターの取壊し、体育館の修繕及びその周辺の整備をすることが可能か伺います。

答弁…黒羽体育館は幾つかある

施設を統合して複合化という方向が示されており、施設の老朽

化が激しいという状況で、修繕というのは難しいと考えています。時期を見極めた上で施設のほうは解体したいと考えています。

一般質問



齋藤 藤男 議員



新型コロナウイルスの現状と今後の対応について

質問…大田原市の死亡者のうち新型コロナウイルスによる死亡者の割合はどれほどの割合になりますか。またどれくらいコロナが危険な病気だったのかを知りたいのでコロナウイルスに罹患された方のうちコロナ死認定のパーセンテージを伺います。

答弁…それについては分かりません。

質問…今回の補正予算にも死亡

認定の方への給付金が計上されていますが、予防接種健康被害救済制度に対する大田原市の問い合わせ件数、認定件数について伺います。

答弁…健康被害について申請があった件数は本市には6件認定は5件です。

質問…大田原市では死亡者が認定されているにもかかわらずいまだにコロナワクチン接種継続

をホームページの最初の画面から接種情報を広報していますがその理由を伺います。

答弁…国の方針によれば、今後もしも重症化予防や感染拡大の対策として定期的なワクチン接種は効果があるものとしており、市としては機会を提供するため準備を進めて、周知を行いたいと思います。